

# 認 定 書

国住指第 349 号  
平成 24 年 5 月 29 日

因幡電機産業株式会社  
代表取締役社長 守谷 承弘 様

国土交通大臣 前田 武志



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第 129 条の 2 の 5 第 1 項第七号ハ（防火区画貫通部 1 時間遮炎性能）の規定に適合するものであることを認める。

## 記

1. 認定番号

PS060FL-0614

2. 認定をした構造方法等の名称

給水管・排水管／アルミニウムテープ付熱膨張材・合成ゴム混入無機質充てん材・シリコーン系シーリング材充てん／床準耐火構造／貫通部分

3. 認定をした構造方法等の内容

別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

1. 構造名：

給水管・排水管／アルミニウムテープ付熱膨張材・合成ゴム混入無機質充てん材・シリコン系シーリング材充てん／床準耐火構造／貫通部分

2. 申請仕様の寸法等：

申請仕様の寸法等を表1に示す。

表1 申請仕様の寸法等

項目		申請仕様
開口部	形状	円形(φ70mm以下)
	面積	0.0039m <sup>2</sup> 以下
床と配管との隙間の寸法 (クリアランス)		4.3~10mm
占積率 (開口面積に対する配管の断面積の割合)		72.9%以下
貫通する床の構造等		建築基準法施行令第115条の2の2第1項第一号の規定に基づく準耐火構造(60分)又は建築基準法第2条第七号の規定に基づく耐火構造(60分) 厚さ 284.5mm以上

3. 申請仕様の主構成材料：

申請仕様の主構成材料を表2に、ケーブル・配管の構成材料を表3に示す。

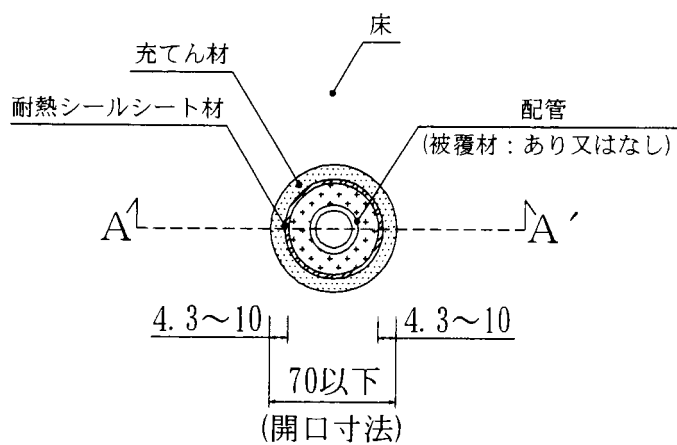
表2 申請仕様の主構成材料

項目		申請仕様	
耐熱シールシート材	材料	材料	アルミニウムテープ付熱膨張材・合成ゴム混入無機質充てん材
		使用箇所	床上面から55mm以上内部に巻き付け (耐熱シールシート材を配管に対して一周以上巻き付けてアルミニウムテープ部分を張付けて固定する)
	外側張付材	材料	アルミニウムテープ(ポリオレフィン系繊維裏張：あり又はなし)
		厚さ	0.35mm以下
	基材	材料	熱膨張材・合成ゴム混入無機質充てん材
		密度	
		組成 (質量%)	
寸法	厚さ2.3mm以上 幅55mm以上 長さ 配管周長1周以上		
充てん材	材料	シリコン系シーリング材(JIS A 5758)	
	使用箇所 (使用量)	床と配管との隙間に密に充てん (厚さ(床厚方向) 床上部24.5mm以上、床下部25mm以上)	

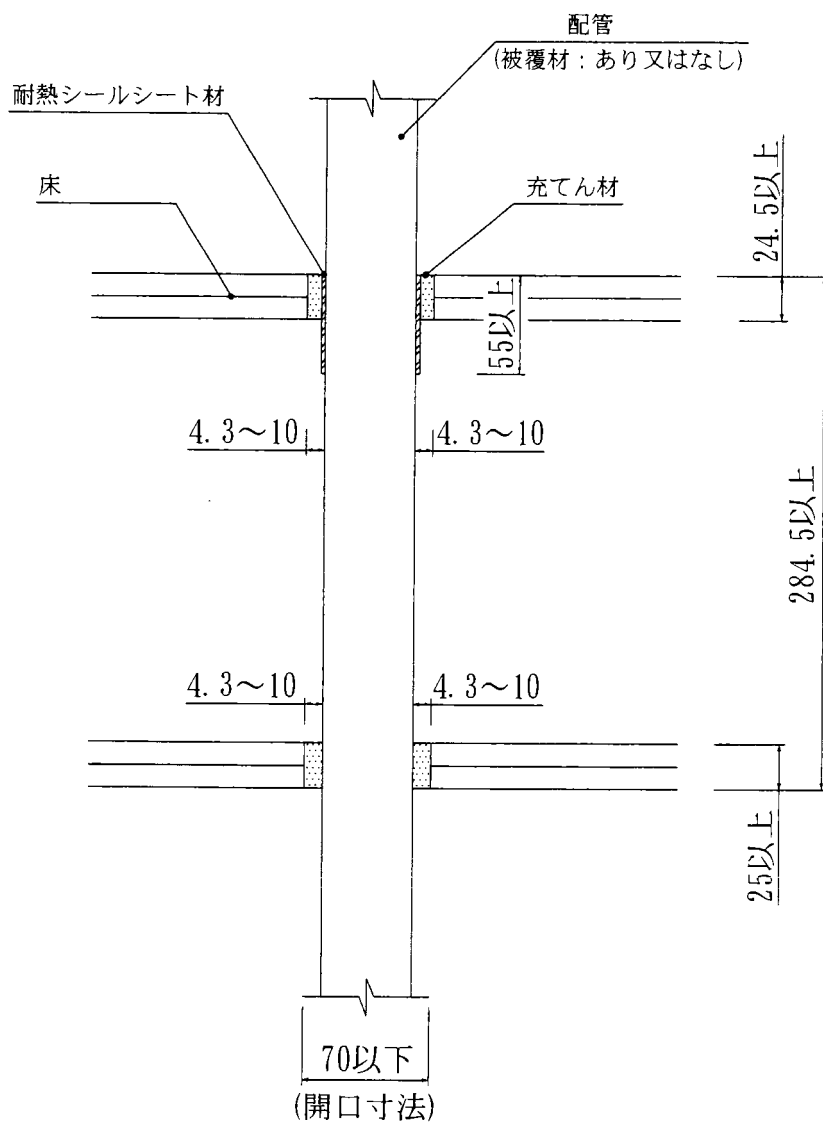
表3 申請仕様の配管の構成材料

項目	申請仕様			
給水管・排水管 (以下、配管という)	架橋ポリエチレン管 (JIS K 6769、JIS K 6787)	外径	φ27.0mm以下	3.25mm以下
	ポリブテン管 (JIS K 6778、JIS K 6792)		φ27.0mm以下	2.90mm以下
	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP、HIVP、HT) (JIS K 6741、JIS K 6742、JIS K 6776)		φ26.0mm以下	3.3mm以下
被覆材 (後付タイプ) あり又はなし	ポリエチレンフォーム (JIS A 9511)	外径	φ50mm以下	厚さ
	ポリプロピレンフォーム			
	難燃ポリオレフィンフォーム (酸素指数：21以上)			
	ポリスチレンフォーム (JIS A 9511)			
	硬質ウレタンフォーム (JIS A 9511)			
	フェノールフォーム (JIS A 9511)			
	合成ゴム系フォーム (ニトリルゴム、スチレングム、クロロブ レンゴム、エチレンプロピレングム)			
	ロックウール (JIS A 9504)			

4. 申請仕様の構造説明図：  
申請仕様の構造説明図を図1に示す。



平面図



A-A' 断面図

(中空床等の例)

図1 構造説明図

## 5. 施工方法：

施工図を図2に示す。

施工は以下の手順で行う。

### (1) 貫通開口部の設定

配管サイズ及び占積率を考慮して貫通開口部を設ける。

### (2) 配管の設置

配管の設置を行い、支持・固定する。

### (3) 耐熱シールシート材の巻き付け

耐熱シールシート材を配管に対して一周以上巻き付け、アルミニウムテープ部分を張り付けて固定する。ただし、アルミニウムテープが製品上無い場合は、基材の固定方法として、申請仕様に適合するアルミニウムテープを後から張り付けてもよい。この時、耐熱シールシート材と配管との間に隙間がないように注意する。

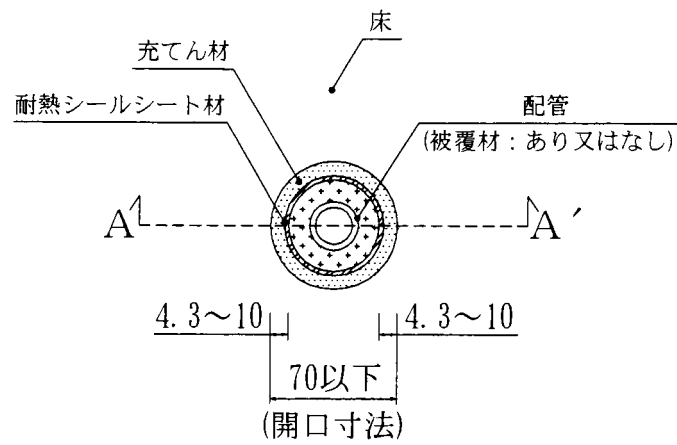
### (4) 耐熱シールシート材のスライド

耐熱シールシート材を配管に沿わせて耐熱シールシート材の先端が床面と同一面になるようにスライドさせる。

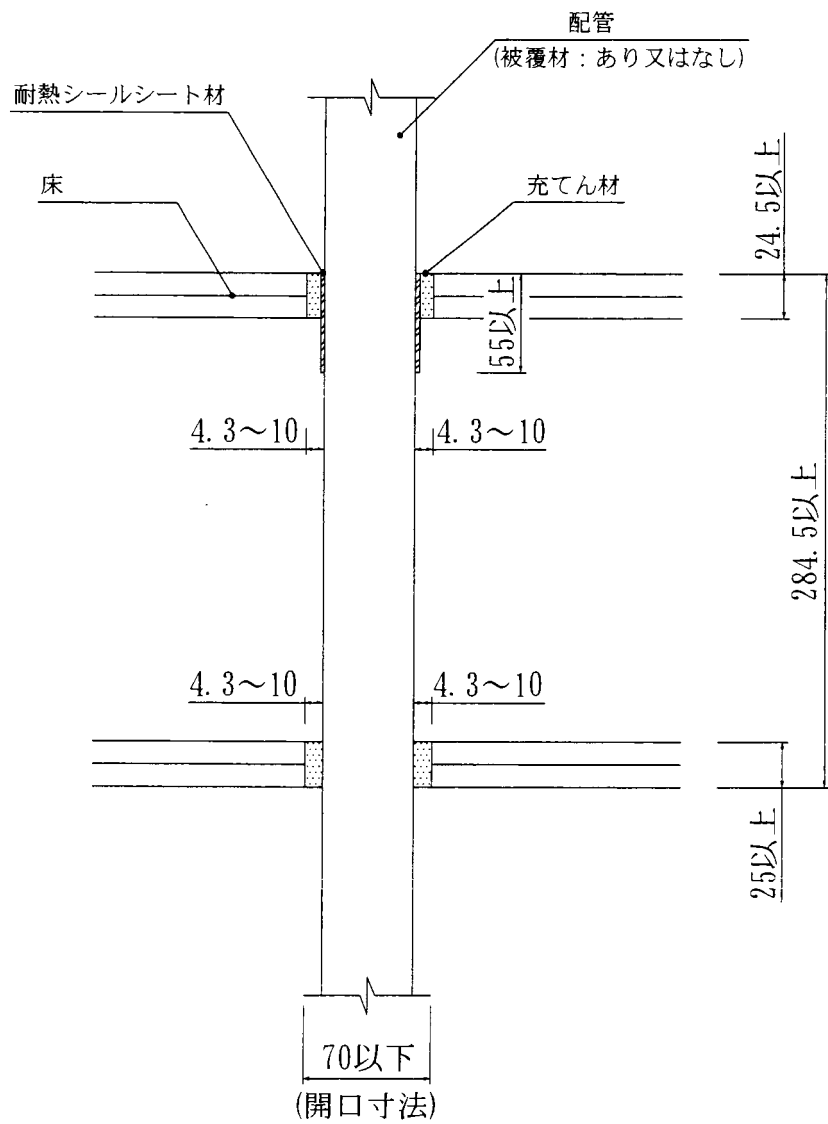
### (5) 埋め戻し

中空床の場合、充てん厚さがボード厚さ以上となるよう予め計算したシーリング材の必要容積以上の量を充てんし、床まで盛り上げ、充てん厚さを確保する。

埋戻し部に隙間がないことを確認して仕上げる。



平面図



A-A' 断面図

(中空床等の例)

図2 施工図